

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和5年5月18日	
岐阜県知事 殿	
提出者	
住 所 岐阜県高山市久々野町柳島320番地	
氏 名 ナガイ株式会社	
代表取締役 村上勉	
電話番号 0577-52-2239	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	ナガイ株式会社
事業場の所在地	岐阜県高山市久々野町大西4番地1
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合工事業、窯業・土石製品製造業
②事業の規模	資本金 2,000万円
③従業員数	50名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<div><div>事業場</div><div>・産業廃棄物 → ・分別・一時保管</div><div>収集運搬業者</div><div>・運搬 (自社又は委託)</div><div>処分業者</div><div>・中間処理(委託) ・最終処分(委託)</div></div> <p>各事業場（土木工事、舗装工事及び生コン製造など）から発生する産業廃棄物は、自社又は許可を受けた収集運搬業者が運搬し、処分業者に処分を委託する。</p>

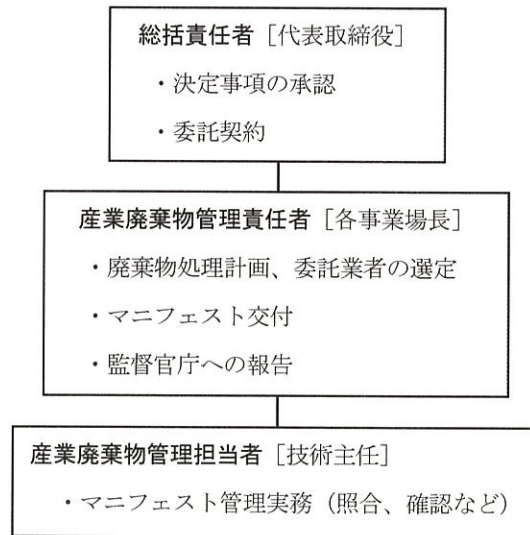
(日本工業規格 A列4番)



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】 別紙－１のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) <b>土木工事、舗装工事など</b> 施行方法を検討し、廃棄物の排出量を抑制する。 <b>生コン製造</b> 購入者に発注量管理の徹底を要望し、残り・戻りコンクリート排出量の抑制に理解を得る。また、残り・戻りコンクリートが発生した場合は、一部処理費用を請求する。		
	【目標】 別紙－１のとおり		
②計画	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 産業廃棄物の排出量は、受注する工事内容及び製品出荷量などによって大きく変動するが、これまでに実施した取組を継続する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の種類ごとにヤード又は大型土のう袋などを設置し、分別の徹底と異物の混入を防ぐ。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) これまでに実施した取組を継続する。

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) —		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) —		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) —		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】 別紙－１のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 事業場が廃棄物の処理を委託する場合は、廃棄物の種類及び発生量などを考慮し、産業廃棄物処分業の許可を受けた処分業者を選定し、『建設産業廃棄物処理委託契約書』により契約を取り交わす。また、廃棄物を排出する場合は、1運搬車ごとに交付するマニフェストにより適切な運搬及び処分を確認する。		

②計画	【目標】 別紙－１のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 産業廃棄物の排出量は、受注する工事内容及び製品出荷量などによって大きく変動するが、これまでに実施した取組を継続する。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートが ら	アスファルト・コ ンクリートが ら	ガラスく ず・陶器 くず	廃プラスチック 類	金属くず	木くず	混合廃棄 物(管理 型含む)	その他
	排出量	3962.21	449.32	0.17	7.45	0.08	145.40	4.84	－
②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートが ら	アスファルト・コ ンクリートが ら	ガラスく ず・陶器 くず	廃プラスチック 類	金属くず	木くず	混合廃棄 物(管理 型含む)	その他
	排出量	3170	360	－	6	－	120	4	－

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートが ら	アスファルト・コ ンクリートが ら	ガラスく ず・陶器 くず	廃プラスチック 類	金属くず	木くず	混合廃棄 物(管理 型含む)	その他
	全処理委託量	3962.21	449.32	0.17	7.45	0.08	145.40	4.840	－
	優良認定処理業者へ の処理委託量	－	－	0.17	7.45	0.08	－	4.840	－
	再生利用業者への処 理委託量	3962.21	449.32	－	－	－	145.40	－	－
	認定熱回収業者への 処理委託量	－	－	－	－	－	－	－	－
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	－	－	－	－	－	－	－	－
②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートが ら	アスファルト・コ ンクリートが ら	ガラスく ず・陶器 くず	廃プラスチック 類	金属くず	木くず	混合廃棄 物(管理 型含む)	その他
	全処理委託量	3170	360	－	6	－	120	4	－
	優良認定処理業者へ の処理委託量	－	－	－	6	－	－	4	－
	再生利用業者への処 理委託量	3170	360	－	－	－	120	－	－
	認定熱回収業者への 処理委託量	－	－	－	－	－	－	－	－
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	－	－	－	－	－	－	－	－